

＝ 麓の南峰連間浅 ＝ 里のまりだ陽

令和7年
(2025)

東北信地方唯一の伝承地芝居

祢津東町歌舞伎公演

演目

子ども歌舞伎

白狼五人男

祢津東町歌舞伎保存会

鎌倉三代記

— 縮山村閑居の場 —

日時

四月二十九日(火)

小雨決行(昭和の日)

場所

祢津日吉神社境内

東町歌舞伎舞台

(文化十四年建築)



(鎌倉三代記)

日程

開場 午前10時 (入場無料)

◆三番叟 10:30

◆白狼五人男 11:00

(祢津小学校子ども歌舞伎クラブ)

◆開会式

◆いのちのひととき ～心にのこる名曲をBGMで～

◆鎌倉三代記 13:00

— 縮山村閑居の場 — (祢津東町歌舞伎保存会)

閉場 午後2時30分 (予定)

【交通案内】 上信越自動車道、東部湯の丸I.Cより5分

主催：祢津東町区
祢津東町歌舞伎保存会
後援：東御市
東御市教育委員会
東御市文化協会
祢津地域づくりの会

※ごあいさつ※

本年、上演いたします演目は、久々に舞台回しが二回伴う演目です。スピーディーな舞台展開にご期待ください。

コロナ禍以降、歌舞伎公演を再開いたしました三年目の本年、安全・安心な会場設営のもと、歴史ある祇津東町歌舞伎が開催出来ますことは継続の重要性からこの上ない喜びです。主催側としまして、ご支援・ご協力を頂きました市当局をはじめ関係各位に心より厚く感謝と御礼を申し上げます。

この先も私ども東町区民一同、新たな時代に向かって、先人たちの残した郷土の宝である貴重な伝統文化の継承発展に努めて参る所存であります。今後ともより一層のご指導・ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。八重桜に加えて新緑まばゆい

野天の棧敷席でゆつくりと鑑賞下さいますようお願いを申し上げます。

祇津東町区長

祇津東町歌舞伎保存会長

坂口 明

金井 勝

三 番 叟 松村 悠 輔

祇津小学校子ども歌舞伎クラブ

白浪五人男

【第一幕 浜松屋店先の場】

【第二幕 稲瀬川勢揃いの場】

(あらすじ)

舞台は今から八〇〇年くらい前の鎌倉時代。五人の盗賊がおりました。おやふんは日本駄右衛門、子ぶんは弁天小僧菊之助、南郷力丸、赤星十三郎、忠信利平。彼らを人は「白浪五人男」と呼びました。

【第一幕 浜松屋店先の場】

弁天小僧菊之助は武士の娘に女装し、南郷力丸はそのお供に化けて、呉服屋「浜松屋」にやってきました。弁天がわざと万引きしたと見せかけると、店の者が弁天を疑い、そろばんを討ちつけ、弁天の額に傷をつけます。二人は店の主人や息子に「治療のための金を払え」と強くせまります。そこへ玉島逸当と名乗る侍が現れ、二人の正体を見破り、浜松屋に金を取り戻してやります。

しかし、この侍の正体は盗賊の親分の日本駄右衛門



で、弁天小僧菊之助、南郷力丸が有名な盗賊だと分かれ、怖がらせて、これからもつと大金を奪うための作戦だったのです。

第一幕の「見どころ」は、弁天小僧が美しい武士の娘から、片肌を脱いで盗人の正体を見せる場面、仕草と七五調の台詞に注目。

【第二幕 稲瀬川勢揃いの場】

稲生川に追いつめられた五人男は勢揃いして、それぞれの正体や生い立ちを名乗り合います。第二幕の「見どころ」は、あてやかな衣装と七五調の台詞回し、傘を使つて見栄を切る場面に注目。

【配役】

玉島逸当 実 は 日本駄右衛門 (二幕)……………

日本駄右衛門 (二幕)……………

早瀬主水の息女 実 は 弁天小僧菊之助 (二幕)……………

弁天小僧菊之助 (二幕)……………

四十八 実 は 南郷力丸 (二幕)……………

南郷力丸 (二幕)……………



塚原明香里 (中二)

岡崎 権 (中二)

柳沢 彩音 (中二)

塩川 玲生 (中二)

桜井 美陽 (中二)

佐野 綸那 (中二)

赤星十三郎	齊藤 結人 (中二)
忠信利平	横山 太一 (中二)
浜松屋 幸兵衛	小林 明来 (中二)
浜松屋の倅宗之助	峯村 梨音 (中二)
番頭 与九郎	伊藤 灯彩 (中二)
鳶頭 清次	櫻井 結斗 (中二)
鳶頭の子分	神津 ひまり (小六)
鳶頭の子分	眞田 純之介 (小六)
手代	小林 岳 (小六)
小僧 ①	北澤 星那 (小六)
小僧 ②	鈴木 美讃 (小六)
捕手 ①	酒井 彰梧 (小六)
捕手 ②	飯高 陸翔 (小五)

新津東町歌舞伎保存会

鎌倉三代記

— 絹山村閑居の場 —

(あらすじ)

京方と鎌倉方の争いの最中。京方の三浦之介が、母長戸の病を案じて、重傷の身も顧みず戦場から自宅に帰ってきます。迎えたのは鎌倉方の大将、北条時政の娘で三浦之介を慕う時姫。美しい振袖の姫の姿で長戸の世話を甲斐甲斐しく努めています。「親に背いて焦がれた殿御」に夫婦の契りをしてと縋りつきますが、敵方の娘は妻に出来ぬと三浦之介に撥ねつけられます。

嘆いた時姫は自害しようとする、鎌倉方の足軽、藤三郎が現れました。藤三郎は、姫を助けたら女房にしてやると時政の命を受けてきたと時姫に言い寄

ります。怒った時姫が斬りかかると、藤三郎は庭先の空井戸に逃げ込んでしまいました。

再び自害しようとする時姫を三浦之介が留め、父時政を討てば妻になると難題を持ちかけます。恋しい人の願いは、実の父を殺すことでした。大変悩んだ末に時姫は、ついに三浦之介の難題を承知しました。親よりも恋を選んだ姫君でした。

父を殺そうという時姫の決心を聞いた三浦之介が、計略が成功したと空井戸に呼びかけました。思いがけないことに、井戸から現れたのは藤三郎ならぬ佐々木高綱でした。

実は高綱は、自分とウリ二つの百姓藤三郎の命を買い取って、その首を身代わりに使っていたのです。そして自身は藤三郎本人であると思わせ、その証拠として、時政から顔に入れ墨をされて放たれていたのです。

【配役】

佐々木高綱	岩井 純
三浦之介義村	柳沢 俊幸
北条の息女時姫	鈴木 絵美
富田六郎	飯高 昭男
藤三郎	小林 常夫
藤三郎の女房 おくる	米澤 暢夫
三浦之介の母長戸	丸山 等
讃岐の局	鈴木 美讃
阿波の局	岩井 樹
義太夫	坂口 文則
三味線	鶴澤 弥吉
義太夫指導	鶴澤 蟻鏡
振付指導	益子 輝之
指導・協力	市川鏡十郎社中
後見・裏方	東町歌舞伎保存会の皆様



= 上演のあゆみ紹介 = ①【祢津東町歌舞伎保存会】

祢津東町歌舞伎保存会には寛延4年(1751)6月銘のある「踊大小入」という木箱が伝えられています。東町の回り舞台が建てられた文化14年(1817)よりも60有余年前の木箱です。寛延4年は祢津日吉神社の再建された年であり、おそらくは、それを記念しての歌舞伎上演の時の諸道具入れの木箱であろうと考えられます。そうなりますと、約260年の伝統をもつ「祢津東町歌舞伎」となります。時代の流れの中にあって、中断を余儀なくされたこともありましたが、「舞台仕込み帳」などによって、多くの演目が公演され、伝承されてきたことを伺い知ることができます。昭和に入り、記録に残されている上演のあゆみをまとめると次のとおりです。

◇昭和時代以降の上演演目◇

(注：○○の段・場等の文字は略し「」で記す。)

〔昭和〕

- 元年 御大典にて休止
- 2年 神豊矢口の渡「八郎物語」
- 3年 神豊我対面「工藤館」
- 4年 加羅先代萩
- 5年 鎌倉三代記
- 6年 ひらかな盛衰記
- 7年 奥州安達原三段目
- 8年 鬼一法眼三略巻
- 9年 絵本太功記
- 10年 仮名手本忠臣蔵「祇園一力」
- 11年 本朝廿四孝
- 12年 一谷嫩軍記
- 13年 源平布引滝
- 14年 恋女房染分手綱「重の井子別れ」
- 15年 土蜘蛛
- 16年 大江山
- 17年 大久保彦左衛門
- 18年 忠臣蔵「判官切腹」
- 19年 鎌倉三代記「絹川村閑居」
- 20年 神豊矢口の渡「頼兵衛住家」
- 21年 絵本太功記十段目「尼ヶ崎閑居」
- 22年 神豊矢口の渡「八郎物語」
- 23年 加羅先代萩「御殿」・「対決」・「刃傷」
- 24年 近江源氏先陣館
- 25年 加羅先代萩「床下」・「刃傷」
- 26年 加羅先代萩「御殿」
- 27年 菅原伝授手習鑑「寺子屋」
- 28年 一谷嫩軍記「熊谷陣屋」
- 29年 信州博松本公演
- 30年 加羅先代萩「女性による歌舞伎」
- 31年 第七回全国地芝居サミット
- 32年 奥州安達原三段目「袖萩祭文」
- 33年 加羅先代萩「町文化会館公演」
- 34年 鎌倉三代記「絹川村閑居」

〔平成〕

〔令和〕



東町歌舞伎のホームページはこちら



②【祢津小学校子ども歌舞伎クラブ】

祢津小学校子ども歌舞伎クラブは、平成10年に誕生しました。祢津地区の東町及び西宮区の伝統芸能である地芝居(歌舞伎)に興味のある子どもたちが集まってできたクラブです。この地域に根付く歌舞伎を通じた学校と地域の交流は、将来、地域の文化の受け継ぎ者という面からもその意義は大変大きいと思います。県下でも特色あるクラブとして活動が注目されています。東町歌舞伎舞台における上演のあゆみは次のとおりです。また、平成26年には長野県県民文化会館での出演機会を頂き、大舞台での上演体験もさせて頂きました。

◇上演演目◇

- 〔平成〕
- 10年 「白浪五人男」
- 11年 「勸進帳」
- 12年 「忠臣蔵」
- 13年 「土蜘蛛退治」
- 14年 「先代萩」
- 15年 「義経千本桜」
- 16年 「勸進帳」
- 17年 「白浪五人男」
- 18年 「忠臣蔵」
- 19年 「義経千本桜」
- 20年 「土蜘蛛退治」
- 21年 「勸進帳」
- 22年 「白浪五人男」
- 〔令和〕
- 23年 「忠臣蔵」
- 24年 「義経千本桜」
- 25年 「土蜘蛛退治」
- 26年 「白浪五人男」
- 27年 「勸進帳」
- 28年 「忠臣蔵」
- 29年 「義経千本桜」
- 30年 「土蜘蛛退治」
- 31年 「白浪五人男」
- 2年 「休演」
- 5年 「義経千本桜」
- 6年 「土蜘蛛退治」



■お問い合わせ：祢津東町歌舞伎保存会事務局(金井)携帯090-4758-6269
〒389-0506 長野県東御市祢津1822 TEL/FAX 0268-62-3789



(東町歌舞伎舞台)

臨時駐車場

- P1: 祢津小学校グランド
- P2: 祢津公民館
- P3: 祢津保育園
- P4: JA祢津店
- P5: 長命寺駐車場



■ご案内図

